

# 福成会だより

第40号

〈発行元〉

社会福祉法人 福成会

〒660-0052

尼崎市七松町3丁目17番20号

Dビル番号館101

Tel : (06) 6416-0051

Fax : (06) 6435-9630

Mail : fukuseikai@fukuseikai.or.jp

http://www.fukuseikai.or.jp/

## 見える化プロジェクト

～今年度を振り返って～



### 清流園

利用者が取り組みやすい作業って？ 製品を多くの方に知ってもらうには？

そんな思いで取り組みました！！

詳しくは3ページへ→



### 杭瀬福成園

1月末に、職場内研修で見える化の実践発表を行いました。テーマである構造化を取り

入れた支援を振り返る良い機会となりました。改めて、たくさんの支援工夫をおこなっており、発表した支援員の自信に満ちた表情が印象的でした。



### あいあい

今年度のあいあい見える化は、「構造化」「好子・強みを知る」「意思決定支援」を中心に

実践しました。見えてきた課題を分析し、次年度へ繋がるようにあいあい全体で取り組んでいきます。



### 塚口福成園

ABA(応用行動分析)、スケジュールリングや治具を支援に取り入れ、

専門性を高めていく学びの1年間でした。掲示板を活用した見える化は誌面6ページをご覧ください。



### チャレンジ・コヤリバ

今年度は、「就労支援」、「障害特性」、「利用者の自主的な取り組み」に焦点を当て、

見える化の推進に努めてきました。利用者間、支援員間での波及が進んだ一年となりました。



### サポートセンターまつば

今年度は『利用者の変化』が感じられた見える化になりました。

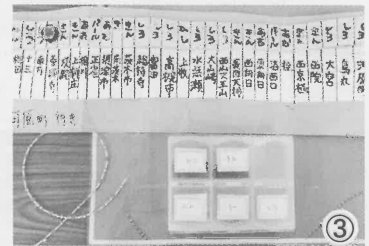
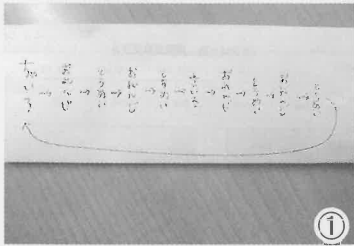
今後も専門性を高めより良い支援を提供していきます。詳しくは2ページへ→

●福成会も参加しています！  
誌面をご覧ください。みなさま、「ファミリンクAma」をご存知でしょうか？「ファミリンクAma」とは、ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)として知られる“facebook”を利用したインターネットのコミュニティページのひとつです。ページでは、尼崎市障害者自立支援協議会のメンバーとそれをサポートする運営会社を中心となり、市内の福祉事業所の製品や作業内容などの情報を公開しています。福成会も「ファミリンクAma」に参加し、様々な情報を発信していますので、ぜひアクセスしてみてください。  
☞ <https://www.facebook.com/famiAma>



# サポートセンターまつば

## じゅんばん ろせんず 順番を路線図で ~まつば実践発表~



今回は、『作業の構造化と評価』を主なテーマとして発表をしました。その中から、順番通りにビーズ作業を通せるようになった事例を、報告させていただきます。写真①～③の順で支援の工夫をおこないました。①ビーズの色の表記をしましたが、順番通りには通せませんでした。②左から右の順番の理解を深めることと、順番を作業とリンクできるように、自立課題を取り入れました。この時に、好きな電車の駅名を使うことで、順番通り取り組めるようになりました。③駅名と合わせてビーズの色を表記することで、順番に通せるようになりました。今回の取り組みでは、「順番の理解」に対して支援の見直しと改善を繰り返しおこない、本人の強みに合わせた支援を見つけることが出来ました。今後も「作業の構造化と評価」をおこない、作業を通して生活しやすい環境づくりに力を入れていきたいと思えます。

### まつばを見える化！ まつば新聞

「事実をわかりやすく伝える」という使命感を持つ、まつば新聞編集長の山元です。まつば新聞は、おこなった活動やイベント、利用者や家族への連絡事項、山元のプライベートなどを写真多めで作成した新聞です。すでに熱烈なファンを作り、今か今かと発刊を待っていた状態（だったらいいな）です。

今後まつばのことをもっと知っていただくため、2～3カ月に1回の発刊を予定しています。購読料0円！ぜひご一読ください！



### 自立課題を作ろう！研修

利用者の強みを活かし興味が持てるような自立課題提供のレベルアップを目指し、研修を実施しました。限られた時間の中でしたので難しい部分もありましたが、支援員同士意見を出し合い、提供場面や目的、取り組まれる姿を考えながら作成することは有意義な時間でした。完成して取り組んでみると改善点なども発見でき、修正を加え現在は利用者が興味を持って取り組んでおられます。今回の研修を活かし、

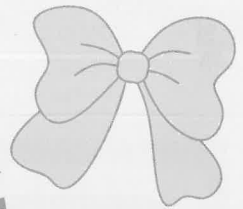


今後この利用者者に合った自立課題を提供していきます。

せい  
清

りゅう  
流

えん  
園



# みんなで作る自主製品!

## 見える化プロジェクト 2015



つくる



さをりをよりお客さんに見てもらおう為に、さをりを使ってガーランドを作りました。実際に作ったものを事業所内のレイアウトで使っています。まだ、試行錯誤の段階なので、今後も工夫してよりさをりの魅力が伝わるようにしていきたいと思ひます。

かんが  
考える

バザーとうでどうしたらより陶芸の製品を見られるか職員が考え、小物製品を置く棚を作りました。こちらは実際に福成会フェスティバルで使用。他にも陶芸のお皿などを置く棚も作り、これから利用者が作った製品をよりお客さんに見てもらえるように考えていきます。



つな  
繋がる



今年度は他法人のバザーに呼んでもらえる機会が多く、ホソウヤや西淡路希望の家・上甲子園すずかけ作業所のバザーとうに製品を出品させていただきました。今後も他法人との繋がりを大切していきながら、自主製品を多くの人に見てもらえるようにしていきたいです。

# ちいきのわ!!

清流園では地域の行事やバザーなどに多く参加させていただいています。年末には、毎年恒例の地域の溝掃除やもちつきにも参加し、阪神特別支援学校の学習発表会に自主製品の出店もさせていただきました。普段は地域の方と触れ合う機会が少ないですが、こうした行事に参加することで、これからもより良い地域とのつながりを築いていけたらと思ひます。



# しょうたい△☆☆

はんしん こ や こうとうがっこう  
in 阪神昆陽高等学校

12月17日に阪神昆陽高等学校の対人援助の授業の一環として、利用者を学校に招待してくれました。清流園まで学生が利用者を迎えに来て、教室まで案内。それからみんなでボール体操をおこない、ボウリング・輪投げ・カード合わせ・福笑いといろんなゲームで利用者を楽しませてくれました。多くの利用者が楽しそうにゲームに参加し、学生との交流もできる貴重な機会になりました。

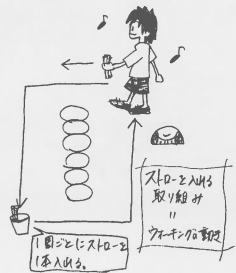


# くいせふくせいえん 杭瀬福成園

## み かけせんぼうこく 見える化実践報告

## くふう ちょっとした工夫で にがて かつどう たの 苦手な活動も楽しいものに

フラワーグループでは、室内をみんなでウォーキングする機会がありますが、それが苦手な方がいました。彼女は、参加を促してもなかなか歩こうとされず、大きな声を出したり、指を強く噛んだりされることもありました。他の多くの場面では、スムーズに活動に参加されるのになんでかな〜？と気になっていました。いろいろ考えましたが、彼女が自閉症だということで、見通しが立たず不安を感じておられるのではないかと今歩くことの意味が分からないのではないかと考え彼女にとっての意味を持たせつつ、見通しが立ちやすいように、と自立課題の活用を考えました。



また、普段の課題に対する真面目な姿勢や音楽が好き、という彼女の強みにも着目し、考え付いたのが、歩くコース上に容器を設置し、手に持ったストローを1本ずつ入れていってもらい、というものでした。その課題を提供したところ、初日から、あんなに抵抗感でいっぱいだったのがウソのように歩き出され、さらに、ウォーキング中のBGMを彼女に選んでもらったところ音楽に合わせて体を揺らしながら笑顔で歩かれるようになりました。

今では、ご自身で容器を設置され、CDを手を始まるのを待たれています。  
※自立課題：意味ややり方を自分で理解し、人の指示や手伝いを受けず一人でできる課題のこと

### ナチュラル & フェミニン

クッキーと焼き菓子のラベルシールがリニューアルしました。新しいデザインのラベルは、ナチュラルで繊細な優しさを表現しています。

どちらも細かいレーズ模様を基調とし、華やかな印象です。

クッキーや焼き菓子をお召し上がりになる前に、目で見て楽しんでいただくと幸いです。




### バザー1年振り返り

今年度もいろいろなバザーに出店させていただきました。

バザーごとに特色があり、客層も違う中、多くの方々に杭瀬の製品をアピールすることができました。これからも機会があれば積極的に出店させていただきます。

おもしろいと思います。



# あいあい

## ちゅうしんつうしん 中心通信

1月15日(金)に、小学校・保育所・地域の方々と一緒に「1.17は忘れない」地域防災訓練に参加しました。阪神淡路大震災のように、いつどこで遭遇するか分からない地震に対し、本番に近い想定で浦風小学校の校庭まで全員で避難しました。

また、地震だけでなく、津波の訓練もあり、職員と利用者数名は、校庭から上階の部屋まで移動訓練をおこないました。

今後は、事業所内でも定期的に訓練をおこな

い、いつ起こるか分からない『いざ…』に備えていきます。今回も良い機会となりました!



## ぶんじょうつうしん 分場通信

今年も、バレンタインデー・ホワイトデーの季節がやってきました。潮江分場では、バレンタインデー・ホワイトデーの限定クッキーの販売をおこなっています。1月より、みんなで試作を重ねて2月中はチョコカトルの販売をおこないました。3月中は抹茶カトルの販売をおこなう予定です。プレーンや紅茶の定番味以外のクッキーに、利用者も興味深そうに焼き上がりを待っています。袋に貼るシールも限定シールを使用していますので、ぜひ、お近くに来られた際は

お立ち寄りください。個数に限りがございますので、売り切れの際はご了承ください。

地域販売 毎週木曜日  
時間 13:00~14:00  
場所 あいあい潮江分場



※写真は、昨年度の限定クッキーです。  
(左:チョコカトル 右:抹茶カトル)

## すてきなプレゼントに感謝

今年も淀川加工印刷株式会社様より、すてきなプレゼントをいただきました。大きなイチゴ付きのショートケーキにチョコレートケーキ、粉砂糖で雪化粧したチーズケーキの3種類のケーキを利用者に1ホールずついただきました。いただいたケーキは、支援員がサンタとトナカイに仮装して利用者1人1人に「メリークリスマス♪」と手渡しました。

また、クリスマス会では歌にダンスに盛り上がり、支援員の出し物ではサンタのゴリラ?!が登場して、利用者みんなも大爆笑でした。

すてきなプレゼントに、楽しいひとときに、心に残るイベントとなりました。



## 今年度を振り返って...

～ 支援員 池田 編 ～

生活支援員として働くことが初めてだったので、コミュニケーションの取り方や関わり方、利用者がどのような支援を必要とされているのかが分からなくて不安もありました。

日々、利用者から教えていただくことばかりでしたが、今は利用者と一緒に活動を楽しくおこなうことができるようになりました。

コミュニケーションの取り方や関わり方では、普段から他の支援員の言葉や関わり方を観察していく中で、自分も早くできるようになりたいと思うことができました。上司の方や他の支援員の1つ1つ丁寧な指導のおかげで、不安も少しずつ減り、楽しく過ごすことができています。



# つかぐちふくせいえん 塚口福成園

## きて！みて！つかぐちふくせいえん 塚口福成園

げんざい ほうじん とく みるか  
現在、法人で取り組んでいる「見える化プロジェクト」、  
つかぐちふくせいえん  
塚口福成園ではどのような取り組みを行っているのか  
しょうかい  
ご紹介いたします。



じぎょうしょ はい げんかん せつち  
事業所に入っすぐの玄関ホール、ここに設置さ  
れている掲示板に生活介護事業、就労継続支援B  
がたじぎょう ちゅうしんしせつ ななまつぶんじょう じぎょう  
型事業（中心施設・七松分場）それぞれの事業ご  
とに様々な支援工夫や活動内容の「見える化」を  
けいじ  
掲示しています。

りようしゃ つかぐちふくせいえん ねんかん めい  
利用者はもちろん、塚口福成園には年間100名  
をこ じっしゅうせい まいつき ちいきし ちかい ちいきじゅう  
を超える実習生、毎月の地域自治会で地域住  
みん  
民のみなさんが来所されています。他法人、  
たじぎょうしょ ちいき げんかくしゃ し  
他事業所、地域の見学者にもっと知ってもら  
おうと けいじないよう 「みてたの 楽しむ！」をモッ  
トに まいかい みて いてきでき こうしん  
毎週テーマを決めて定期的に更新をし  
ています。ご来所の際は、ぜひご覧ください！



しめん しょうかい つかぐちふくせいえん  
誌面に紹介しきれない、塚口福成園の  
とく ぶくせいはい  
取り組みは福成会のホームページで公  
開しています。ぜひ、アクセスしてみ  
てください。

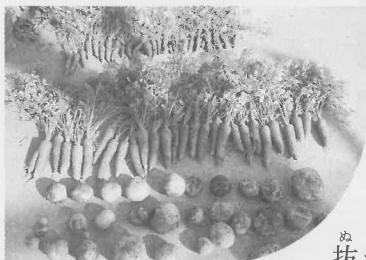


<http://www.fukuseikai.or.jp/>

# チャレンジ・コヤリバ



## じりつくんれん ちょうり 自立訓練の調理プログラムスタート!!



みなさんで協力しながら育てています。収穫した中から、皆さんで作りたいものを考えていただき、コヤリバで調理実習を行いました！

今年も自立訓練

のメンバーで野菜作りをしました。畑の土作りから始まり、種植えや雑草

抜き、毎日の水やりも

第1回目は人参

とジャガイモを使って、チヂミを作りました。材料を細かく刻んだり、

すり下ろしたりするの

に、一苦労。しかし自分の焼く順番が回ってくるときれいな丸型のチヂミが出来上がり、良い香りが漂っていました！



第2回目はジャガイモを使ったハッシュドポテトを作りました。「お店のものより美味しく作れる！」と噂のレシピで挑戦、皆さんが各自で形を



整え、揚げ焼きに。長丸型やコロコロと丸型など、様々な形のハッシュドポテトが完成しました。

【自立訓練の調理実習の目的は…】

自立訓練の訓練プログラムとして、施設内の畑で採れた野菜で、調理体験を定期的に行ない、その体験を活かし、ご自宅でも同じメニューを作ったり調理の手伝いをする中で、生活の自立に繋がられるように支援をしています。



## コヤリバOBレポート その3

今回ご紹介するのは、一昨年4月に食品メーカーに就職された、Cさんのレポートです。

Cさんはコヤリバの就労移行支援事業を利用して、就職に向けて頑張ってくられた方です。食品の製造ラインにかかわる業務を担当されておられます。

Cさんは就職されてからも、コヤリバの土曜開所日に定期的に参加されています。その際に就職後の近況の確認もおこない、定着支援の一環として担っています。また、就職された方が来られることで利用者の方にも良い刺激になっています。今回は就職されて2年目になられた現在の心境と、今後就職をめざす方に向けてのアドバイスを聞きしました。

### 1. 就職されて苦労されたこと

\*入社して1年目はそうでもなかったが、2年目に入り、繁忙期の業務を担当することも出てきて、苦労しています。

### 2. 就職して良かったこと

\*なんとといってもニートを脱出して働く人になれたことです。

### 3. コヤリバで学んだことが役に立っていますか？

\*作業前、作業中、作業後に必ずコヤリバでは清掃をおこなっていました。同じように今勤めている会社でも清掃を実施しているので、コヤリバでの習慣、経験が役に立っています。

### 4. 就職を目指されている方へ、アドバイスをお願いします。

\*コヤリバで行われている講義や支援員から指導を受けたことを頭で覚えて、それを実際に行動に移してみることで、



Cさん、ありがとうございました。

Cさんの挨拶もしっかりされ、はきはきとした明るい表情でお話をされている姿を見ると、就職されて良かったんだな、と職員一同うれしく思います。

ますますのご活躍をお祈りします！

# 職員の日

## ～ 尼崎市障害者就労・生活支援センターみのり ～

8:30 就労支援事業 訪問

11:30 Aさん 通院支援

16:30 Z企業 訪問

Bさん 定期面談



遠藤 智  
就労相談支援員



和田直子  
就労相談支援員

9:00 Cさん 面談

11:00 Dさん 施設見学同行

14:00 Eさん 面談

16:30 地域の勉強会



## ～ ホーム武庫の里セントラル (グループホーム) ～



会議



面談  
同席



福岡大生支援員  
ホーム武庫之荘  
&  
ホーム塚口ⅠⅡ担当

仕事のモットー

えがお  
笑顔

朝の送り出し



福成会に採用されて4年目。ホームでは2年目です。主な業務内容は、利用者支援についての会議、衣食住に関わる支援や通院支援、ご本人や関係者の方々との面談など、業務は多岐に渡ります。日中活動では携わることができなかった生活支援にやりがいを感じています。今後の目標としては福祉制度や施策情報にアンテナを張り知識をどんどん増やしていきたいと思っています。

### 編集後記

日増しに暖かくなり、桜の開花が待ち遠しく感じる今日この頃です。  
3月号は今年度最終ということで、トップページは今年度見える化プロジェクトについて、各事業所のサービス管理責任者から報告をさせていただきました。  
次月号は新年度となります。新しい年度

の広報誌では事業所ごとの特色や個性をアピールし、さらにパワーアップしてお届けいたしますので、お楽しみにしてください。

広報誌は、年4回(季刊)で、次号は5月発行予定です。